

# 病院からのお知らせ

「2008年1月から2017年12月までの10年間に静岡県立総合病院で弓部大動脈疾患に対して開胸もしくはステントグラフト内挿術を用いた手術を受けられた患者さんへ」

当院では、全国21施設の参加する2008年1月から2017年12月までの10年間において、弓部大動脈疾患に対して開胸もしくはステントグラフト内挿術を用いた手術を受けられた患者さんを対象に術後の再手術回避率と大動脈関連イベントを調査する研究に参加しております。

この研究は、より最適な治療方法を選ぶことを目的に、治療を受けた時およびその後の皆さんの生活状況、治療内容、病気の状態についてデータを収集分析することを目的とします。収集するのは患者様の日常生活の状況、術後に生じた新たな大動脈の病気や、脳や心臓の病気の発生状況、人工血管やステントグラフトの種類など行われた手術の詳細なデータです。ADVANCE-Kyoto レジストリ (E1614: 課題名「日本における成人心臓血管外科手術のレジストリ」、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会承認 2013年10月21日) に登録されたデータを二次利用するとともに不足するデータを該当する方のカルテよりデータを収集し、共同研究機関のデータセンター(京都大学医学部附属病院 心臓血管外科教室)に送ります。

本研究は、当院の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施しております。

患者様の個人名を匿名化して行う為、個人情報、外部に公表されることは一切ありません。また、この研究の参加はいつでも拒否でき、それによる不利益は一切生じません。また、参加したからといって、新たに検査等を受ける必要はありません。

わからないこと・心配なことがありましたら、いつでも当院担当医師または中央事務局までご相談下さい。研究に関する資料を個人情報や知的財産の保護等に支障がない範囲でご提供できます。

\* \* \*

研究名：弓部大動脈疾患に対する外科的治療手技別成績に関する多施設共同研究

研究責任者： 湊谷 謙司

研究実施期間：倫理委員会承認後より2020年12月31日まで

中央事務局：京都大学医学部附属病院 心臓血管外科教室

京都市左京区聖護院川原町 54

TEL 075-751-3780

当院研究責任者：恒吉 裕史

相談窓口：静岡県立総合病院 心臓血管外科

静岡市葵区北安東 4-27-1

TEL 054-247-6111